

平成 30 年度 第 3 回理事会

(平成 30 年 12 月 3 日開催)

議 案 書

目 次

議 題

- | | | |
|---------|---------------------|-----|
| 第 1 号議案 | 平成 30 年度学術研究助成に関する件 | P.2 |
| 第 2 号議案 | 平成 30 年度地域振興助成に関する件 | P.4 |
| 第 3 号議案 | 平成 30 年度福祉助成に関する件 | P.6 |
| 第 4 号議案 | 事務所移転の件 | P.8 |
| 第 5 号議案 | 事務所移転に伴う費用の件 | P.9 |

その他報告事項

- 職務執行状況報告 P.10
内閣府立入検査の結果報告 P.11

公益財団法人 前川報恩会

第1号議案 平成30年度学術研究助成に関する件

当財団の平成30年度学術研究助成の助成先候補として以下の通り決定いたしました。審議のうえ承認を求めます。

平成30年9月1日から同年9月30日までの公募期間において、当財団のホームページ上にて下記の通り申請を受け付けたところ、合計39名、総額¥95,398,000からの申請がありました。平成30年11月13日の学術研究助成選考委員会においてこれらの申請を審査した結果、合計13名に対する¥21,100,000の助成を採択候補としました。

●助成先選考趣旨について（添付表ご参照）

※選考委員会にて審査された、評価点が上位の申請者への助成

※若手研究者を主体に、現在は萌芽的な研究ではあるが、将来（継続助成の上）イノベーションを期待出来る研究課題を優先選考した

※申請書内容に於いて、不必要な申請金額（旅費・会議費・謝金・刊行費）をチェックの上、減額とした

●申請状況及び採択状況

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
1. 食料・食品の生産・加工・流通・保存・備蓄に関わる研究	¥21,000,000	39件	¥95,398,000	13件	¥21,100,000
2. 再生可能エネルギーに関わる研究					
3. 環境保全・地球温暖化防止・エネルギーの変換/貯蔵/輸送に関わる研究					

●採択一覧

No.	所属	氏名	役職	年齢	研究課題	採択額
A18011	鳥取環境大学	戸莉丈二	講師	43 歳	マイクロ波照射を用いた省エネ・創エネ型メタン発酵加温システムの開発	¥1,100,000
A18009	徳島大学	浅田元子	講師	39 歳	環境に優しい処理方法を用いたバイオ燃料生産システムの開発	¥1,820,000
A18014	東北大学	横山俊	助教	35 歳	太陽電池高効率化を目指した Cu ナノワイヤと酸化物の複合透明導電膜の創製	¥1,700,000
A18032	秋田県立大学	竹内仁哉	助教	40 歳	高断熱住宅における地中熱ヒートポンプ空調システムの地中採熱方法に関する研究	¥2,500,000
A18038	宇都宮大学	二瓶賢一	准教授	49 歳	イソフラボン類を用いた酵素的褐変制御に関する化学的研究	¥1,800,000
A18016	弘前大学	太田俊	助教	34 歳	遷移金属錯体の分子間水素結合を利用して構築する柔軟性多孔質材料のアンモニア吸脱着能力の解明	¥1,000,000
A18002	東京大学	長汐晃輔	准教授	44 歳	ナノ発電素子実現のための革新的層状圧電材料の特性実証	¥2,140,000
A18013	東京農工大学	兼橋真二	特任助教	36 歳	非可食・未利用廃棄バイオマスを原料とした機能性材料の開発	¥2,060,000
A18017	山陽小野田市立山口東京理科大学	秦慎一	助教	31 歳	排熱利用の有機熱電モジュールを実現する超分子錯体で安定化された n 型半導体有機熱電材料の開発	¥930,000
A18022	岐阜大学	小林芳成	助教	29 歳	アルミニウム粉体の燃焼機構解明と燃焼制御技術構築	¥850,000
A18025	九州工業大学	脇坂港	准教授	45 歳	ウルトラファインバブル水による微細藻類の増殖促進とその作用機序の解明	¥2,100,000
A18030	新潟大学	石川亮佑	助教	36 歳	IOT 機器向け究極の極薄太陽電池の開発	¥2,000,000
A18006	木更津工業高等専門学校	岡本保	教授	51 歳	電子遷移と振動遷移の複合計測による海苔の診断技術の開発	¥1,100,000
合計 13 件 (予算 : ¥21,000,000)						¥21,100,000

第2号議案 平成30年度地域振興助成に関する件

当財団の平成30年度地域振興助成の助成先候補として以下の通り決定いたしました。審議のうえ承認を求めます。

平成30年8月1日から同年8月31日までの公募期間において、当財団のホームページ上にて下記区分の通り申請を受け付けたところ、合計10団体、総額¥8,729,000からの申請がありました。

平成30年10月10日の地域振興助成選考委員会においてこれらの団体を審査した結果、合計8団体に対する¥6,329,000の助成を採択候補としました。

しかし、平成30年11月17日に、採択団体である「天草イルカラボ」より、申請取り下げ依頼があったため、合計7団体に対する¥5,329,000の助成を最終採択候補としました。

・「天草イルカラボ」申請取り下げ理由：

「改めて計画の現実性について具体的に検討したところ、計画に無理がありました。現時点において、予定までの期間に開始体制を整えることはできないという判断をしました。また、人員配置、実施スケジュール、目標設定の見通しが甘く、計画実行が不可能であるということを確認するにいたりしました。

内部での調整および、確認が不十分なまま申請をしましたことを、心よりお詫びいたします。

代表 高崎ひろみ

●助成先選考趣旨について（添付表ご参照）

※選考委員会にて審査された、評価点が上位の団体への助成

※企画がユニークで斬新な団体への助成

※社会課題を地域の内で解決して行こうと取り組んでいる団体への助成

※設立が浅い、課題は多い等の問題はあるが、問題意識を持って実施している点を重視し、まずはスタートを応援してみたいと思える団体への助成

●申請状況及び採択状況

区分	募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
①	多世代が参与し、高齢層から若年層への伝承が含まれる天然資源及び文化的資産の保全・活用を通じ、当該地域のコミュニティの発展に寄与する継続的事業	¥7,000,000	10件	¥8,729,000	7件	¥5,329,000
②	地域に根ざした未利用エネルギーの有効活用、もしくは農と食のイノベーションと地域力アップに繋がる事業					
合計		¥7,000,000	10件	¥8,729,000	7件	¥5,329,000

●採択一覧

区分	申請 No.	所属機関	事業の名称	採択額
① 多世代が 参与する 天然資源 及び文化 的資産の 保全・活用 事業	B18003	環境とくしまネットワ ーク	限界集落における自然創成 エネルギー活用した次世代 につなぐ・見守る育成プロ グラム	¥1,000,000
	B18008	田の浦ファンクラブ	海の大運動 in 田ノ浦を核と したまちづくり活動の持続 可能性の創造	¥901,000
	B18009	天草イルカラボ 申請取り下げ	イルカウォッチング向け環 境教育インタープリター養 成	¥1,000,000
② 地域未利 用エネル ギーの有 効活用・農 と食のイ ノベーシ ョン	B18002	まちづくりネット八女	歴史的建造物群の保存継承 及び活用による地域活性化 事業	¥600,000
	B18005	特定非営利活動法人大 森まちづくりカフェ	おおたユニバーサル・ワー クショップ～地域資源のも のづくりを未来へつなぐ	¥500,000
	B18006	NPO 法人エコビレッ ジあば	黒岩高原の湿原の修復活動 と小水力発電事業化に向け た取組	¥728,000
	B18004	一般社団法人広域農業 支援センター	全国の美味しいお米コンテ スト開催	¥1,000,000
	B18010	一般社団法人 O・ERS (オアーズ)	ダイバーパークはみんなの 食卓	¥600,000
合計 7 件 (予算: ¥7,000,000)				¥5,329,000

第3号議案 平成30年度福祉助成に関する件

当財団の平成30年度福祉助成の助成先候補として以下の通り決定いたしました。審議のうえ承認を求めます。

平成30年7月1日から同年7月31日までの公募期間において当財団のホームページ上に下記区分の通り申請を受け付けたところ、合計23団体、総額¥12,348,234からの申請がありました。平成30年9月14日の福祉助成選考委員会においてこれらの団体を審査した結果、合計20団体に対する¥9,003,760の助成を採択候補としました。

●助成先選考趣旨について（添付表ご参照）

※選考委員会にて審査された、評価点が上位の団体への助成

※利用者主体の支援（物品助成）

※申請内容を精査し、減額の上採択

※地域共生社会に於いて活動している福祉団体への助成

※報恩会としての特徴が見出せる福祉内容への助成

●申請状況及び採択状況

募集内容	予算	申請 件数	申請金額	採択 件数	採択金額
1. 障がい者の生活支援や就労支援の環境改善に資する物品	¥9,000,000	23件	¥12,348,234	20件	¥9,003,760
2. 障がい者の福祉向上に資する取り組み					

●採択一覧

申請 No.	法人名	申請物品・取組内容等	採択額
C18010	公益財団法人東日本盲導犬協会	床置き体重計 2 台	¥356,400
C18018	日本ダウン症協会	ダウン症母子手帳の印刷	¥500,000
C18017	日和会	内職用テーブル・椅子	¥340,000
C18012	一般社団法人みどり	スロープ（事務所入り口）	¥350,000
C18005	障害者就労支援事務所京都フォーライフ	ビニール間仕切り	¥500,000
C18022	特定非営利活動法人エルマーの会	調理台・冷凍庫・金属ラック	¥250,000
C18001	山口県社会福祉事業団	歩行型草刈機	¥207,360
C18004	NPO 法人あさひ会	パソコン・プリンター	¥500,000
C18008	NPO 法人ほっととうがらし	スチームコンベクションオーブン	¥750,000
C18009	社会福祉法人よつば	天井取付型業務用エアコン	¥700,000
C18012	特定非営利活動法人稲初クラブ	倉庫・エアコン	¥400,000
C18013	Village	孵卵器・冷凍ヒヨコの型枠	¥500,000
C18014	みらいプラネット	難病患者理解促進のための次世代教育研修事業	¥400,000
C18015	社会福祉法人翔の会	キューブアイスメーカー（製氷機）、ガスレンジ台	¥300,000
C18016	真ごころ	運動療育支援器具一式	¥800,000
C18002	手と手と手	AED	¥250,000
C18019	さんりく・こすもす	エアコン（居室・ダイニング）	¥400,000
C18006	特定非営利活動法人ネクスト	ジャンボカーゴ 16 台	¥600,000
C18021	大坂障害者自立生活協会	地域共生型プログラムの実施	¥400,000
C18003	セーナー苑	低床式ベッド一式	¥500,000
合計 20 件（予算：¥9,000,000）			¥9,003,760

第4号議案 主たる事務所移転の件

当財団の主たる事務所を下記のとおり、移転する。

- ・主たる事務所の所在地：東京都江東区牡丹3丁目10番7号
- ・移転予定日：平成31年1月31日

第5号議案 事務所移転に伴う費用の件

	品物	金額	備考
1	机×4台 椅子×4脚	¥400,000	
2	冷蔵庫・電子レンジ・掃除機・シーリングライト3台・ハンガー・傘立て・シュレッダー	¥400,000	
3	レースカーテン	¥10,000	
4	タイルカーペット	¥50,000	
5	電話・子機	¥20,000	
6	インターネット・電話等手続き費用	¥30,000	
7	ミーティングテーブル・椅子・スリッパ	¥200,000	
8	事務用ケース・三段棚・洗剤等	¥100,000	
9	時計	¥10,000	
10	棚(キャビネット)3台	¥500,000	
11	パソコン3台	¥500,000	
	小計	¥2,620,000	
	事務所	金額	備考
	家賃	¥248,400	
	管理費	¥21,600	
	敷金(3ヶ月分)	¥745,200	
	仲介手数料	¥248,400	
	契約事務手数料	¥10,800	
	火災保険料(2年)	¥16,200	
	保証委託料	¥248,000	
	小計	¥1,538,600	
	合計	¥4,158,600	

平成 30 年 12 月 3 日

公益財団法人 前川報恩会
理事長 篠崎 聡

職務執行状況報告書

この報告書は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項(第 197 条において準用する同法第 91 条第 2 項)及び定款第 24 条第 4 項の規定に基づく代表理事及び代表理事以外の業務執行理事の自己の職務の執行の状況に関する報告であり、報告事項は下記のとおりです。

記

- ① 部門別の事業活動の概況
代表者印の押印、経理押印状況を確認している。
- ② 事業及び経理上生じた重要事項
平成 30 年度上半期資産運用委員会（平成 30 年 9 月 25 日）において、資産運用の安全性を確認している。
- ③ 各種委員会その他重要な組織の活動状況
理事長篠崎聡が平成 30 年度学術研究助成選考委員会（平成 30 年 11 月 13 日）、平成 30 年度地域振興助成（平成 30 年 10 月 10 日）、平成 29 年度福祉助成選考委員会（平成 30 年 9 月 14 日）を聴講し、選考が適切に行われていることの確認を行った。
- ④ 内閣府立入検査について
平成 30 年 11 月 1 日、公益認定後初の内閣府立入検査が実施された。
内閣府職員 2 名、事務局職員 3 名（法堂・上原・金野）の立ち合いのもと、検査に立ち会った。

以上

内閣府立入検査の結果報告

※日時：平成30年11月1日（木）10時～16時

※出席者：合計7名

内閣府 公益認定等委員会事務局 大臣官房公益法人行政担当室
上席審査監督調査官 新田義純氏、

内閣府 公益認定等委員会事務局 大臣官房公益法人行政担当室
政策企画調査官 金澤興成氏

公益財団法人前川報恩会/篠崎理事長、須田監事

公益財団法人前川報恩会事務局職員/法堂、上原、金野

※立入検査概要について：

- ① 当財団の公益事業について、篠崎理事長が説明をした。
- ② 内閣府/新田氏、金澤氏が会計・ガバナンスに分かれて、検査・確認を行った。

確認した書類

「ガバナンス」

- ・定款 ・規程 ・役員名簿 ・役員の承諾書一式
- ・理事会議事録 ・評議員会議事録 ・認定書 ・登記関係 ・契約書等
- ・備え置き書類

「会計」

- ・伝票
- ・会計帳簿
- ・総勘定元帳

- ③ 事務所の立入を行い、金庫・通帳の確認を行った。
- ④ 最後に講評を受け、終了した（講評の詳細は、次ページ）。

「内閣府担当者の講評」

- ・ 事業については、非常に内容、選考ともによくやっている。このまま続けて欲しい。
- ・ 備え置き書類に不足している、また不要な書類があったので、何が必要なのか、書類を確認して欲しい。備え置きとしては、必要ない書類は不要である。渡した資料で確認の上、対処してほしい。
- ・ 役員、評議員の承諾書や確認書等、きちんと確認出来た。引き続きお願いする。ただし、理事の履歴書の一部が不足している。取りづらいかもしれないが、基本的に確認書類として必要なので、次回の改選時までには全て揃えてほしい。
- ・ 会計に関する件、経理規定が少し内容的に不十分である。会計処理の運用規則や手順がない、手元現金も通常は上限を決めて利用しているので、誰が変わってもわかるように、その金額も規則のなかに入れてほしい。
- ・ 経理規程の中の出納責任者について。経理責任者は自動的に事務局長だが、出納責任者は理事長が任命するとなっており、誰になっているかと聞いたところ答えがなかった。出納責任者は理事長が任命の上、経理規程にそった本人の役割認識と運用をして欲しい。
- ・ 事務所の賃貸契約に関して。4F3 坪と記載はあったが場所を特定していないので、きちんと契約書の中に図面を入れて、この場所だということをとらっきりして欲しい。
- ・ 一番の問題は、会計処理。
法人会計と公益会計を日常区分していないので、公益法人会計にもっとも重要とする公益として相応しい費用があったか、一件ずつ確認出来なかった。
ひとつの仕訳ごとに、これは公益に相応しいものか、公益に入れるほうがいいのか。その金額がつみあがってはじめて正味財産内訳表の数字が正しいか証明出来る。
今日はそれを確認にきたのだが、出来なかった。PL の信憑性が確認出来なかった。是非会計の処理の仕方を変えて欲しい。
確認出来なかった部分については、別途相談させてほしい。